



MFJ 事業の ご案内

モーターサイクルスポーツの
普及・発展のために

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)



はじめに



一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

会長 大島 裕志

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）は、日本国内のモーターサイクルスポーツを統括する機関として1961年（昭和36年）に設立され、国際モーターサイクリズム連盟（FIM）に加盟する唯一の日本代表機関です。モーターサイクルスポーツの普及・振興を図り、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、様々な事業を展開しています。

世界選手権や全日本選手権等を頂点とする「競技スポーツ」としてのレース振興はもとより、男女問わず幅広い年齢層に受け入れられる「生涯スポーツ」としての普及を目指しており、一人でも多くの方にモーターサイクルスポーツを楽しんでいただける環境を作りたいと思います。

経済の停滞や少子高齢化傾向など私たちの取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、このような環境であるからこそ、「スポーツ」は人々に「生きがい」や「夢」を与える重要な役割があると思います。

皆様方におかれましては、当協会の活動にご理解とご協力を賜りたく、MFJ事業のあらましを以下のご案内させていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

MFJ 概要

■名称 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

英文表記 Motorcycle Federation of Japan(MFJ)

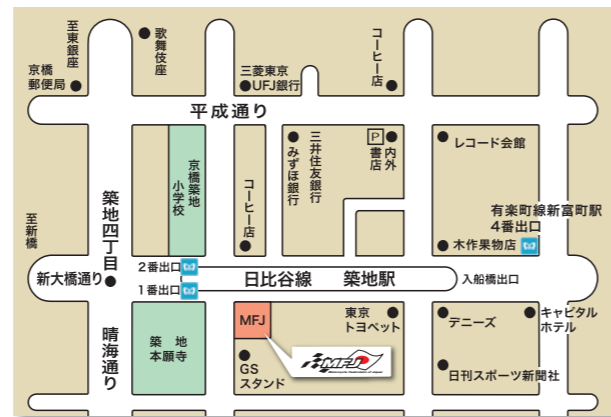
■所在地 〒104-0045

東京都中央区築地3丁目11番6号築地スクエアビル10階

TEL:03-5565-0900 FAX:03-5565-0907

Email:mfj@mfj.or.jp

■設立 1961年（昭和36年）10月



MFJの目的と主な事業概要

「この法人は我が国におけるモーターサイクルスポーツ界を統括し、代表する団体としてモーターサイクルスポーツの普及振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。」

1. モーターサイクルスポーツの普及指導

- 1) 全国各地で行われる各種競技会・講習会、セミナー、スクール、体験走行会、その他行事に対する指導及び支援。
- 2) 地方組織及び主催団体等に対する指導及び支援。
- 3) 各種競技会、競技参加者の拡充のための規則制定及び競技規則書の発行。
- 4) MFJネットワークショップ活性化。
- 5) 国際格式の競技役員資格取得セミナーの開催及びFIM（国際モーターサイクリズム連盟）セミナーへの派遣。
- 6) 年少者育成スクール「MFJアカデミー」の開校。

2. 競技会の開催及び公認・承認

- 1) 世界選手権、日本グランプリ及びMFJグランプリ大会（ロードレース、モトクロス等）及び特別競技会の開催。
- 2) 全日本選手権大会をはじめ、各種競技会の公認・承認。
- 3) ライセンス講習会、スクール及び競技役員講習会の公認。

3. 競技用サーキット及び競技用施設の公認

競技用サーキット及び競技用施設は、競技を開催する前に各専門委員会により査察を行い、その審査による公認制度が適用されています。

4. 競技用品（車両・部品・ヘルメット・タイヤ・装備用品）等の公認

競技中にライダーが使用及び着用する車両、部品及び用品類は、安全と公平を保つため、専門委員会での審査による公認制度が適用されています。

[公認された競技用品は、MFJ公認ステッカーやシールが貼付されます]

5. 国際事業

- 1) FIM（国際モーターサイクリズム連盟）及びFIM ASIA（アジア協会）への加盟と催事への参画及び協力（FIM総会、各委員会への協力、世界選手権大会への派遣、他）。
- 2) 世界国別対抗選手権への日本選手・役員の派遣。
- 3) FIM ASIAを通じたアジア諸国との協力。
- 4) 海外ライセンスの発給手続き。

6. 競技参加者等の資格の付与

- 1) 各種ライセンスの発給及び登録管理。
- 2) 各選手権シリーズポイントの公認及び管理。
- 3) 全日本選手権シリーズランキングによる表彰。

ライセンス区分

各競技会に参加するための競技ライセンスは、競技種目と技量別によって区分されています。
■競技種目別のライセンス区分
★ロードレース ★モトクロス ★トライアル ★スノーモビル ★スーパーモタード
★エンデュロ ★上記の競技用ライセンスの他、「ビートルー」「エンジョイ」「競技役員」「講師」の各ライセンスがあります。

7. 広報活動・情報管理

MFJでは、各種メディアを通じて情報を管理し、広報活動を行っています。主要レースのテレビ放映や公式結果などをオフィシャルホームページ等で広く関係者へ情報を配信しています。「国内競技規則書」出版・発行から、各種講習会やスクールで使用されるテキスト類も製作しています。



MFJが普及・振興しているモーターサイクルスポーツ

モーターサイクルスポーツは、一般的にオートバイという道具を使用することからマシンの性能によって勝敗が左右される競技と考えられる方が多いと思いますが、実際にはマシンについては厳しく公平性を保つルールが定められており、競技者（ライダー）のテクニック・体力・メンタルタフネスや戦略性がウエイトを占める競技です。そして、その魅力は何といても究極のスピードの中で繰り広げられるマシンの操作技術、鍛え磨ぎ澄ま

された集中力から生まれるバランスです。モーターサイクルスポーツを楽しむ競技者は、何ともいえない緊張感や、爽快感、達成感を強く覚えるといえます。また、観戦者もそのスリリングな競技展開や躍動感に感動し、各大会会場には多数のファンに来場いただいています。現在、MFJで手がけている種目は下記の通りです。その他、各種イベントレースやライセンス講習会、スキルアップ講習会にも積極的に取り組んでいます。

MFJ ROAD RACE ロードレース

完全舗装の専用周回コース（サーキット）で競われるスピード競技です。大きく分けて短い時間と距離で競われるスプリントレースと長い時間で競う耐久レースに分けられ、使用するオートバイの排気量や改造区分等でそのクラスは多岐にわたります。競技方法は決められた周回数を誰が一番早く走り切るか、あるいは、決められた時間に誰が一番多く周回を重ねるかで順位を決定します。排気量50ccから1000ccまで幅広く、中には最新技術を搭載した300km/hを超えるオートバイを使用したり、旧車を使用する競技などもあり、最もポピュラーなモーターサイクルスポーツといえます。



MFJ エンデュロ ENDURO

全長数十キロに及ぶオフロードコースを使い、ライダーの体力とマシンの耐久性の限界に挑戦する種目です。全日本選手権では、コースの途中にテストと呼ばれる区間を設け、難所を切り抜けて時間通りに周回する「オンタイム規則」が適用され、ゴールした後の達成感、満足感を得られます。また、世界最高峰の大会「国際6日間エンデュロ ISDE」も同一規則で開催され、トロフィーチーム（日本代表）が派遣されることもあります。コースはクロズドエリアだけでなく、一般公道が含まれることもあり、老若男女問わず、オフローダー誰もが楽しめる所が魅力です。



MFJ スーパーモタード SUPERMOTARD

オンロードとオフロードを融合したコースで行われるスピード競技です。オフロード車に小径のオンロードタイヤを装着したマシンで、舗装路面と土の路面の複合コースを周回するトータルな技術が要求されます。マシンをスライド（ドリフト）させながらコーナーを曲がる派手なアクションも人気です。



MFJ TRIAL トライアル

ロードレース、モトクロスといったスピード競技と異なりバランスを競い合います。山、沢、岩場といった自然の地形を利用し、セクションと呼ばれる採点区間を幾つか設け、いかにそこを足を着かずに走破するか、オートバイの操縦技術が試されます。足を着くと減点が課せられ、減点数が少ないものから順位がつけます。人間の足でも容易に登ることの出来ない大きな岩や、急斜面もオートバイと人間が一体化することで可能になります。採点区間の難易度を調整することにより、若人・女性から年輩の方まで幅広く支持されている競技です。



MFJ MOTOCROSS モトクロス

モトクロスの語源はオートバイによるクロスカントリーからきています。オフロード（非舗装）周回コースで行われるスピード競技で、競技方法はロードレースとほぼ同様となり、クロスカントリーのようにコースはいくつもの急勾配や大小のジャンプが設けられておりダイナミックに飛び越えるその走りは若者を中心に人気を博しています。近年では小学生・中学生といった年少者の競技者も多く、家族ぐるみで楽しんでいる方や女性の競技参加者も増えています。競技用の車両排気量は多岐にわたり体力、技量で使用車両を選択できます。



MFJ スノーモビル SNOWMOBILE

スノーモビルという雪上車で行われるスピード競技です。競技方法が似ているところから雪上のモトクロスとよく表現され、ウィンターモータースポーツとして人気を博しています。



MFJ LADIES レディース Road Race ロードレース

女性ライダーによりレースを楽しんでいただくための競技会です。ビギナーでも気軽に安心して参加できるように事前に講習会を行い、走行ルールやマナー、また実践的な走行技術を学びます。



MFJ ROAD RACE Academy MFJ アカデミー MFJ TRIAL Academy

ロードレース・トライアルの次世代を担う若手ライダーを育成するレーシングスクールです。ライディングテクニックはもとより、モーターサイクルスポーツを通じて社会性や向上心、自立心の育成を図るほか、合宿などの共同生活を行うことで規律や助け合いの精神を育み、心身の育成を促すことを目的としています。



ライセンススクール & 講習会

運転免許証を取得されていない方や子供たちを対象に開催しています。レースの基礎知識や競技マナー、マシンの操作技術を学びます。講習会は全国各地で開催されており、各種競技会への参加を促しています。また、レースを安全に実施するためレスキュー講習会等も実施しています。

MFJ 会員ライセンス

MFJが発給している「MFJ会員ライセンス」は、日本国内で行われるモーターサイクルレースに参加する選手向けの「競技ライセンス」と、競技会を公平にジャッジする審判員や指導育成を行う講師の為の「競技役員・講師ライセンス」に大別されます。

またミニバイクレースや初心者向けモトクロス・トライアル、街乗りバイクでサーキットイベント等のレクリエーションイベント（MFJ承認競技会）に参加できるMFJエンジョイ会員を設定し、オートバイ愛好家の方々に幅広い分野のモーターサイクルスポーツを楽しんでいただいています。

競技ライセンス

ロードレース	ジュニア	12才～15才の方の入門クラス
	フレッシュマン	16才以上の方の入門クラス(初級)
	国内	フレッシュマンクラスからのステップアップクラス(中級)
	国際	世界選手権・全日本選手権等に参加できるライセンス(上級)
モトクロス トライアル	PCライセンス (モトクロスのみ)	8才までの親子で取得するライセンス
	ジュニア	9才～15才の方の入門クラス
	国内B級	16才以上の方の入門クラス(初級)
	国内A級	国内B級からのステップアップクラス(中級クラス)
	国際B級	全日本選手権に参加できるライセンス(上級)
	国際A級	世界選手権・全日本選手権等に参加できるライセンス(最上級)
スノーモビル	ジュニア	9才～15才の方の入門クラス
	B級	16才以上の方の入門クラス(初中級)、全日本選手権参加可能
	A級	B級からのステップアップクラス、全日本選手権上級クラス
エンデューロ	国内	16才以上の方の入門クラス
	国際	全日本選手権に出場できるライセンス(上級)
スーパーモタード	B級	12才以上の方の初・中級クラス MFJ公認競技会(地方選手権)に参加可能
	A級	B級からのステップアップクラス(上級クラス) 全日本選手権に参加可能
ピットクルー	ピットクルー	参加選手をサポートするメカニック・ヘルパー用のライセンス
エンジョイ会員		昇格に関係なく手軽に参加できる競技会やイベントに参加可能

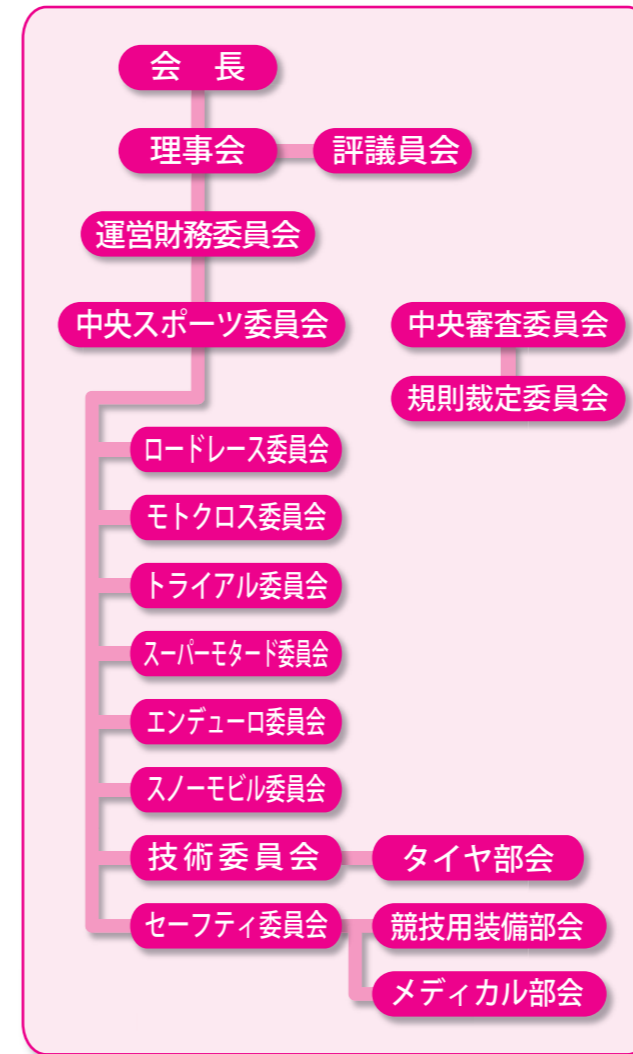
MFJ 組織

MFJは中央組織・地方組織・会員組織の3つの組織から成り立っています。

MFJスポーツ委員会・スポーツ部会

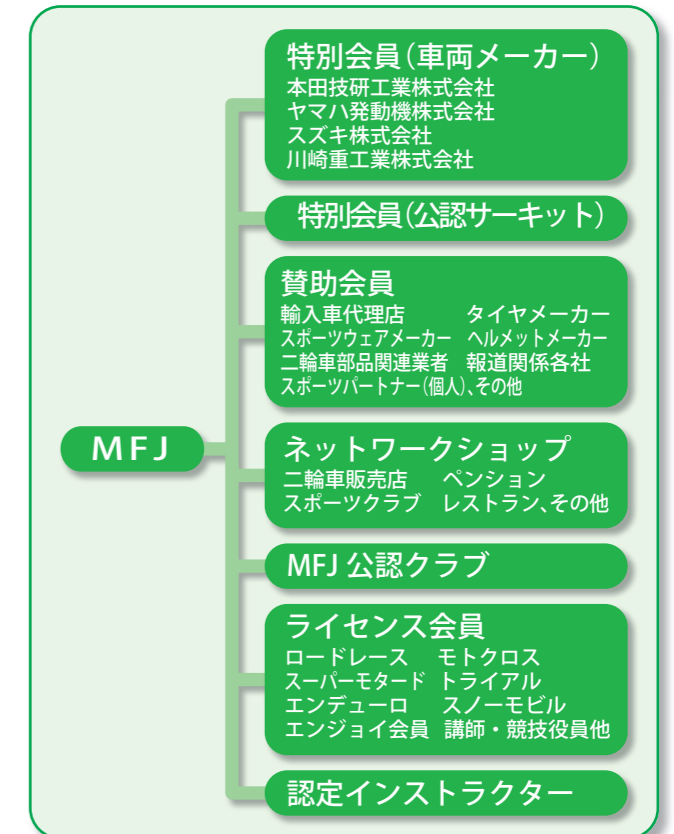
全国的なスポーツ行政の方針決定は下記委員会組織で行います。

※中央専門委員会・部会は各支部で選出されたスポーツ部会代表者で構成され、地域の意見を中央のスポーツ行政に反映する構成になっています。



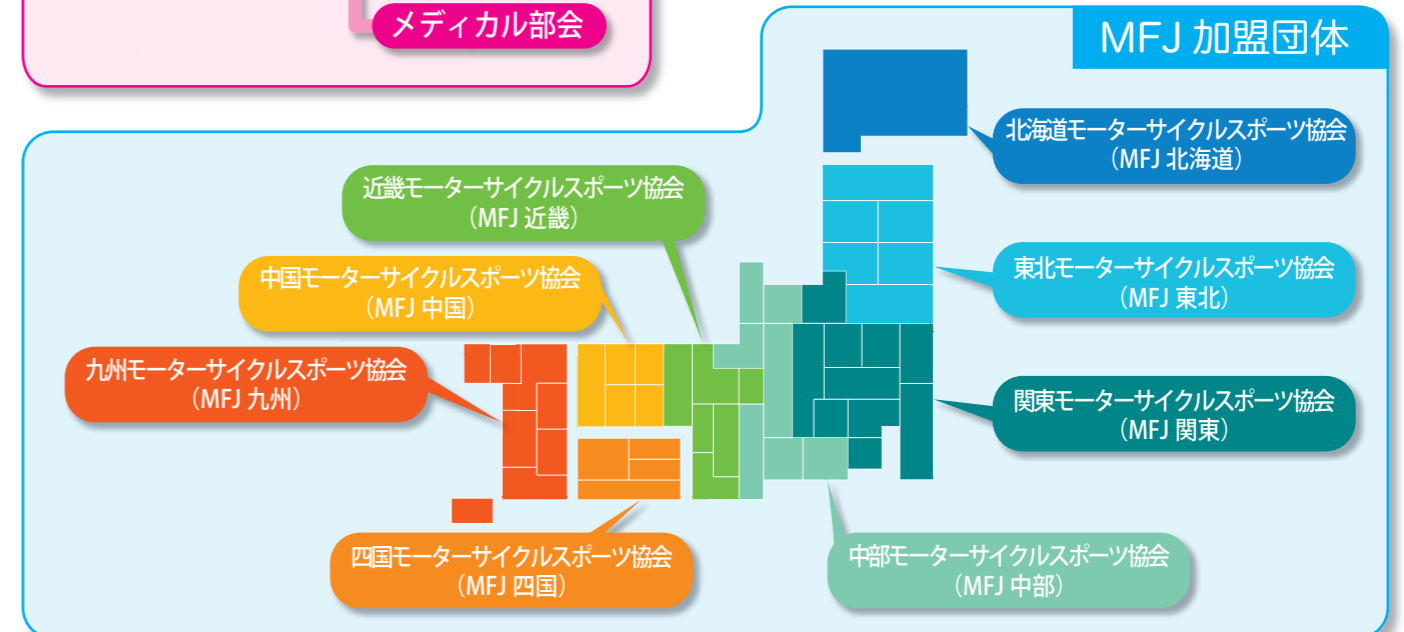
MFJ 会員組織

企業やクラブとしてモーターサイクルスポーツを支援、協力して下さる方々もMFJの会員です。



MFJ 地方組織

地域ごとにモーターサイクルスポーツを管理・運営・支援する組織として地方加盟団体を設けています。





<http://www.mfj.or.jp>